

西備支援学校 公開講座

本校では特別支援教育のセンター的機能の取組の一環として、夏季休業中に公開講座を開催いたします。

特別支援教育に関心のある方は、どなたでも御参加いただき、
ともに研修を深めていきたいと思っております。

参加を希望される方は、申込用紙に希望の講座を御記入の上、郵送またはFAXで
申込用紙をお送りください。
本校ホームページからもダウンロードできます。



セイモン

申し込み締め切りは、平成26年7月11日(金)、参加費は無料です。

会場は2講座とも

浅口市健康福祉センター 3F多目的ホール
浅口市鴨方町鴨方2244-26 TEL 0865-44-7007

講座1 7月29日(火) 9:30~12:10

「愛着障害と発達障害～気になる子どもへのアプローチ～」



講師紹介

和歌山大学教育学部 心理学教室教授
臨床発達心理士スーパーバイザー
上級教育カウンセラー
ガイダンスカウンセラー

米澤 好史 先生

●キーワード

問題行動(いじめ・不登校・攻撃性・愛着障害等への支援)
発達障害(ADHD・自閉・LD等)の理解と支援、
自己理解と人間関係支援、こども理解と発達支援
コミュニケーション支援(DV・虐待防止・体罰防止を含む)
学力向上と意欲支援、学習診断と学習支援

「発達障害が先天的脳機能障害なのに対して、愛着障害は後天的環境によって生ずる点異なる。
…暴言、器物破損等の生徒指導上、こどもの荒れが問題になるが「そういうことをしてはいけない」「こうすべき」という規範行動が中々定着しないという課題も愛着の問題が関与している。」

「〈発見のポイント〉…多動や意欲にムラがある(日や時間による)。ムラがないのは ADHD・片付けできない:しようとする気持ちが生まれぬ点が ADHD(本当にできない)と違うので、片付け支援(入れる場所の枠組み作り)をしても壊したり、乱雑に押し込む・忘れても平気、なくてもいいと正当化する場合(愛情の基地がない)」

(米澤先生の論文より)

講座2 8月7日(木) 10:00~12:00

「気になる子どもの理解と支援～行動支援を通して～」



講師紹介

くらしき作陽大学子ども教育学部教授
兵庫教育大学大学院 客員教授

橋本 正己 先生

略歴：神戸大学 教育学部 卒業
大阪教育大学 特別専攻科(言語障害) 修了
聾学校、養護学校で教員として、また特別支援教育コーディネーターとして教員や保護者をサポートし、延べ5000件を超える相談に関わってこられました。

学習指導要領の編修にも携わられました。
NHK特別支援教育番組の番組委員を務めておられました。

●監修担当 「花影忍法帖コミトレ」
「みてハッスル聞いてハッスル」

●主なご著書・共著

「発達障害研究から考える通常学級の授業づくり」
「よくわかる発達障害」
「発達障害の子がいるクラスの授業・学級経営の工夫」
「気になる子どもの支援ハンドブック」
「気になる子どもの支援ハンドブックⅡ」 他